

〔記載例〕： 母日本人、父フランス人、婚姻済みの場合 (国籍留保あり)

出生届

平成 年 月 日 届出

来館日もしくは郵送日を記入して下さい。

大使 殿
総領事
在マルセイユ 日本国

受理 平成 年 月 日
第 号

送付 平成 年 月 日
第 号

公館印

書類調査 戸籍記載 記載調査 調査票 附 票 住民票 通知

(1)	生	(よみかた)	やま いた はなこ 氏 名	父母と の 続き柄	☒ 嫡 出 子 (長 ☐ 男 ☒ 女) ☐ 嫡出でない子
(2)	ま	子 の 氏 名	山 田 花 子 クレール		
(3)	れ	生 ま れ た と き	平成 23 年 1 月 10 日	☐ 午 前 ☒ 午 後	3 時 15 分
(4)	た	生 ま れ た と こ ろ	フランス国ブーシュデュローヌ県マルセイユ市ブルトウイユ通り 27	番地	号
(5)	子	住 所	フランス国ブーシュデュローヌ県マルセイユ市ハンブルグ通り 70	番地	号
(6)	生	父 母 の 氏 名 (子が生まれたと きの年齢)	父 マルタン、ミッシェルクロードジャン 1980 年 5 月 5 日 (満 30 歳)	母 山 田 洋 子 昭和 55 年 10 月 10 日 (満 30 歳)	
(7)	ま	本 籍 及 び 国 籍	東京都千代田区霞が関 2丁目 2 筆頭者の氏名 山 田 洋 子	父の国籍 フランス 母の国籍 日本	番地 番
(8)	れ	同 居 を 始 め た と き	平成 20 年 5 月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始め たときのうち早いほうを書いてください)		
(9)	た	子 が 生 ま れ た の お も な 仕 事 と 世 帯 と	☐ 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 ☐ 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 ☐ 3. 企業・個人商店等 (官公庁は除く) の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が 1 人から 99 人までの世帯 (日々または 1 年未満の契約の雇用者は 5) ☐ 4. 3 にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯 (日々または 1 年未満の契約の雇用者は 5) ☐ 5. 1 から 4 にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 ☐ 6. 仕事をしている者のいない世帯		
(9)	母	父 母 の 職 業	(国勢調査の年... 年...の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください) 父の職業 母の職業		
そ	の	日本国籍を留保する 署 名 山 田 洋 子 印			
他		出生登記証明書を添付する。			
届	出	☐ 1. 父 ☒ 2. 法定代理人 () ☐ 3. 同居者 ☐ 4. 医師 ☐ 5. 助産師 ☐ 6. その他の立会者 ☐ 7. 公設所の長			
人		住 所	フランス国ブーシュデュローヌ県マルセイユ市ハンブルグ通り 70 番地 号		
		本 籍	東京都千代田区霞が関 2丁目 2 番地	筆頭者の氏名	山 田 洋 子
		署 名	山 田 洋 子 印	昭和 55 年 10 月 10 日生	

事件簿番号 (例) 70, avenue de Hambourg
届出人の連絡先及び電話番号 13008 Marseille
※ご連絡先を仏語表記で記入して下さい。 tel: 04. xx. xx. xx. xx

印鑑又は拇印
(右手の親指)

記載注意事項（外国人父又は母、国籍留保あり）

- (1) 子の氏名 : 「氏」 は日本人親の戸籍上の氏を書いて下さい。
日仏名の組み合わせ(例: 山田マルタン 等)はできません。

[重要!!]

「名」欄に書かれた名がそのまま戸籍に記載され、**日本の戸籍上の正式名**となります。

フランスでミドルネームをお持ちのお子さんが、**日本の戸籍上はファーストネームのみとした場合には、「花子」と書いて下さい。**(その場合、(9)その他の欄に『出生登記証明書には花子クレールとあるが、戸籍には 花子と届け出る。』もしくは『出生証明書に記載された「花子クレール」と出生届に記載した「花子」は同一人物である』と記載してください。)

また、フランスでの登記と全く違う名をつける事も可能です。(その場合、その他の欄の記載例は「出生登記証明書にはフランソワとあるが、戸籍には太郎と届け出る。」等となります。)

- (2) 生まれたとき : 時間表記は 0～11までの数字しか使えません。
お昼の12時30分に生まれた場合は、午後0時30分 と記入してください。
- (3) 生まれたところ: 出生登記証明書(=Copie Intégrale d'acte de naissance)に記載されている出生場所を記入して下さい。(病院名等は不要です。)なお、出生登記証明書の住所に病院名のみが記載され、所在地の番地が記載されていない場合は、病院の住所が確認できる「領収書」「パンフレット」「封筒」等を提出して下さい。
- (5) 父母の氏名 : 外国人の配偶者の氏名は、**戸籍に登録されている通りのカタカナ表記**を使用して下さい。(婚姻届を提出した時と同じ表記にして下さい。)

日本人の氏名は、戸籍に記載されている漢字通りに記入してください。

生年月日 : 日本人には元号、外国人には西暦を使って下さい。

- (7) 同居を始めたとき: 元号を使って下さい。

- (9) 父母の職業 : 国勢調査の年欄の記載は必要ありません。

日本国籍を留保する: 出生により、子が日本国籍の他、**外国籍も取得した場合**に署名＋捺印してください。

その他 : 出生登記証明書上の名と、届出上の名が異なる場合は、その事由を記入してください。
(例) 1. 「出生登記証明書にはフランソワとあるが、戸籍には太郎と届け出る」
(例) 2. 「出生証明書に記載された花子クレールと出生届に記載した花子は同一人物である。」

※ 欄外(届出人の連絡先及び電話番号)は必ずご記入下さい。

※ **届け出用紙右側の「出生証明書」は、記入の必要はありません。**(医師が日本語で記入することができる時に使用して下さい。)